



≡ネコも≡ 動物病院 プロジェクト

「ネコも動物病院プロジェクト」って？

ネコの受診数は、イヌに比べて とても少ないことをご存じですか？

ネコは、体調の悪さをあまり外に出さない動物です。

異変に気付いた時には手遅れということも…。

重い病気になる前に、定期的に動物病院で受診することを
習慣にして、健康で長生きして欲しいと願っています。

ネコを連れて、動物病院に行きましょう。

動物病院に連れて行ったネコの写真を、
#ネコも病院をつけてInstagramに投稿してください！

1投稿当たり100円を保護活動に寄付
さらに素敵なプレゼントが当たる。



泌尿器系の病気が多い猫だからこそ 定期的な尿検査が重要

尿検査では、猫の三大疾患である腎臓病、糖尿病、尿路結石を発見することができます。猫は非常に濃い尿をする動物で、そもそも腎臓に負担がかかりやすいという特徴があり、14歳以上の高齢猫では40~50%ほどが腎臓病にかかっているというデータがあります。10歳以下は年1回、10歳以上は半年に1回の尿検査をするようにしてください。

病院を苦手な猫も多いので、自宅で採尿するのも1つの手です。猫の一番近くにいる飼い主さんが、いち早く異常に気付いてあげられれば、それが一番理想的。オシッコの色、におい、量などを確認するようにしましょう。異常があればすぐに動物病院に行ってください。日頃から定期的なチェックをすることが、愛猫を泌尿器系の病気から守る近道です。

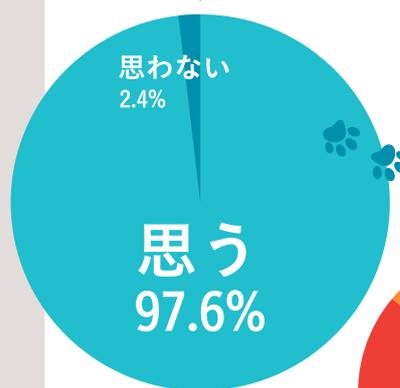


Tokyo Cat Specialists
院長 山本宗伸

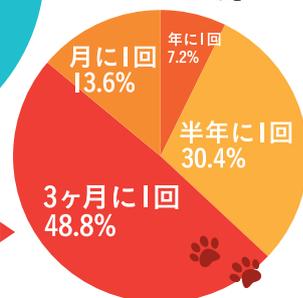
▶▶▶ 詳細はsippo特設ページの「お役立ちトピックス」をご覧ください。

獣医師のみなさんに聞きました！

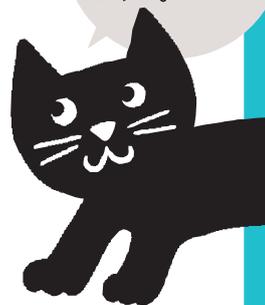
猫の定期的な尿検査は
健康管理に有効だと思いますか？



採尿による検査(尿検査)は
どの程度の頻度で
行うべきだと思いますか？



健康で長生きな
ネコちゃんが
増えて欲しい
ニャ〜。



犬や猫ともっと幸せに

Sippo

— シッポ —



<https://sippo.asahi.com/neko-byoin/>

ネコも病院

「ネコも病院プロジェクト」を応援しています。



92%の獣医師が、 ニャンとも清潔トイレの活用を 猫オーナーに勧めたいと回答！

[sippo採尿アンケート]n=125
ネコも動物病院-採尿アンケート<実施者>sippo <期間>2018年9月6日~30日
<対象>獣医師 <実施方法>資料をダウンロードの上、webフォームより回答<回答数>125 <協力>動物臨床医学研究所

自宅での簡単「オシッコチェック」に！

にゃんとも清潔トイレは

- ・白色シートで、オシッコの色が判る！
- ・シートを外せば、オシッコを採りやすい！
- ・チップを通過しても尿の成分に影響を与えません
- ・お手入れも簡単！
- ・一週間取替なしでもニオわない！

「いつもと違うと思ったら、すぐ病院へ！」

